

令和3年度

事業報告書

自 令和03年04月01日

至 令和04年03月31日

社会福祉法人 魚野福社会

社会福祉法人魚野福社会 事業報告

1. 概況

わが国の新型コロナの感染状況については、令和2年4月にまん延のピークを迎えた第1波から始まり現在治まりつつある第6波までに約2年が経過していますが、今だに終息の目途は立っていません。

累計感染者数はすでに8百万人（人口の約6.5%）を超えている一方で、現在流行しているコロナウイルスの型は発生初期に比べて重症化率が高くなく、医療機関の受け入れ態勢も完備されつつあるため病床使用率がひっ迫していないことやワクチン接種率の進展等により、コロナに対する国民の警戒意識が薄くなってきているというのが現状です。なお、この楽観的な動きは世界各国と同様となっていますが、現在の我が国の感染状況から、「第6波が下がりきらないうちに第7波の到来が予測されており、流行の波が繰り返されながら、インフルエンザと同様程度に不安感や恐怖心がないという状態までは早晩1年から2年かかるのではないか。」というのが専門家の大方の予測となっています。

魚沼市においても、第6波のピーク時は毎日20人前後の感染者が発生し、累計では1千人（人口の約3.4%）を超える状況となりましたが、現在は下降線をたどり、1日の感染者数は一桁で推移しています。

以上のような状況下において、周知のとおり、全国の高齢者福祉施設にあっては介護及び看護分野の人員不足が慢性化した課題となっている中で、感染防止対策に係る業務が追加されている今日、職員個々が担う肉体的・精神的負担が益々大きくなっています。

特別養護老人ホームうおの園では、面会の停止や職員の行動制限などを断続的に実施し、引き続き入居者やご家族、職員にも不自由をかけてきましたが、今年に入り早々に職員1名の感染が判明し、幸い入居者への感染はありませんでしたが、いよいよコロナ危機が瀬戸際まで迫っていることを認識したところです。

人員不足が課題になっている職員数は、年度末時点で昨年より7名少ない62名となっています。また、入居待機者数は本年3月末現在で116名となっており、昨年度末より30名ほど減っていますが、これは小千谷市に昨年オープンしたロング・ショート合わせて125人規模の特別養護老人ホームの影響があるものと思われます。また、稼働率が高いロングのベッド数を増床するため、ショートを16床から13床に減床し、長期に3床を転換し73床として新年度から稼働することとしています。

なお、3月末現在の入居状況は、定員70名のところ男性12名、女性57名であり、最高齢が108歳、平均年齢89.2歳、平均要介護度4.4となっています。

ケアハウスやまなみにおいては、自分で買い物等に出かけられる入居者もいることから外出希望の声も多く聞かれましたが、新潟県内や魚沼市内での感染拡大を受けて、不要・不急の外出は極力我慢していただくようお願いしてきた1年間でした。

本年3月末現在の入居最高齢が99歳、最低年齢が68歳、平均年齢87.3歳、定員30名のところ男性9名、女性19名となっています。

要支援、要介護の特定入居契約者は21名で、全体の7割となっており、近年、この割合が高くなっていることから介護職員の配置を増員するなどの見直しが必要となっています。

なお、3月末現在の入居希望者数は20名いますが、いずれの方も予約的に申し込みをされており、至急の入居を希望している方はいらっしゃいません。

魚沼市養護老人ホーム南山荘は、定員 50 名のところ、3 月末現在 40 名（男性 13 名、女性 27 名）が老人福祉法に基づく措置入所をしています。体調不良者や特養への入居による退所者が相次ぎ、年間退所者が 15 名と多くなりました。入所者の平均年齢は 86 歳で前年度末の 84.9 歳から年々上昇しています。また、公益事業として魚沼市の生活管理指導短期宿泊事業（ショートステイ）を受託し、定員 4 名の受け入れを随時行っていますが、措置入所判断のための試行的な利用が多くなっています。

魚沼市からの指定管理を受けた施設の管理運営は、第 2 期の 3 年度目を終え通算 8 年を経過、入所者の介護や医療的支援の需要が高まると共に、施設設備の老朽化や設備運営基準に基く改善、災害対応、市街地から離れていることのロス、人材育成や確保などの課題を抱えており、設置者の魚沼市による改築計画の進展が待たれます。

令和 2 年の年末に床暖房ボイラー設備の損傷が判明し、安全のため使用を停止して灯油ストーブを代用していましたが、令和 3 年 12 月には魚沼市による更新工事が完了し、床暖房設備が復旧しています。

各施設運営にあたっては「**優しさと思いやり**」を基本理念とし、運営方針として、

- (1) 入居者にとって何が幸せかを考える。
- (2) 専門的援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。
- (3) 地域の福祉に貢献する。

を掲げて事業を推進し、安全・安心を第一に入居者が充実した日常生活を送ることができるよう支援に努めている。

2. 法人の行う事業

- (1) 第一種社会福祉事業
 - 養護老人ホームの経営
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘
 - 特別養護老人ホームの経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園
 - 軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営
 - ・ケアハウスやまなみ
- (2) 第二種社会福祉事業
 - 老人短期入所事業の経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園
- (3) 公益事業
 - 生活管理指導短期宿泊事業
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

日付	報告・決議事項	
第 85 回 5. 28	令和 2 年度科目間流用及び予備費の充当予算について	報告
	令和 3 年度補正収支予算（第 1 号）（案）について	承認
	令和 2 年度事業報告について	承認
	令和 2 年度決算報告について	承認
	組織規程の変更について	承認
	奨学金貸与規程の変更について	承認

日付	報告・決議事項	
	評議員選任・解任委員会の招集について 評議員の推薦について 第 63 回評議員会の決議の省略（みなし決議）について ※書面決議にて開催	承認 承認 承認
第 86 回 6. 24	評議員の選任について 役員の選任について 理事長の選任について 業務執行理事の選任について ※書面決議にて開催	報告 報告 承認 承認
第 87 回 10. 27	理事長の業務執行状況について 業務執行理事の業務執行状況について 特別養護老人ホームの増床計画（魚沼市）について 定員数の変更について うおの園及びやまなみ給食業務委託入札の実施及び指名業者について 第 64 回評議員会の招集の決定について	報告 報告 報告 承認 承認 承認
第 88 回 1. 31	令和 3 年度補正収支予算（第 2 号）（案）について うおの園及びやまなみ給食業務委託契約の締結について 第 65 回評議員会の決議の省略（みなし決議）について ※書面決議にて開催	承認 承認 承認
第 89 回 3. 22	令和 4 年度事業計画（案）について 令和 4 年度当初収支予算（案）について 経理規程の変更について 組織規程の変更について 旅費規程の変更について 特別養護ホームうおの園運営規程（介護老人福祉施設）の変更について 特別養護ホームうおの園運営規程（短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護）の変更について 就業規則の変更について 賃金・退職金規程の変更について 育児休業・介護休業等に関する規程の変更について パートタイマー職員就業規則の変更について パートタイマー職員賃金・退職金規程の変更について パートタイマー職員育児休業・介護休業等に関する規程の変更について 第 66 回評議員会の決議の省略（みなし決議）について ※書面決議にて開催	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 評議員会

日付	報告・決議事項	
第 63 回 6. 18	令和 2 年度科目間流用及び予備費の充当予算について 令和 2 年度事業報告について 令和 3 年度補正収支予算（第 1 号）（案）について 令和 2 年度決算報告について 理事の選任について 監事の選任について	報告 報告 承認 承認 承認 承認

日付	報告・決議事項	
	※書面決議にて開催	
第 64 回 11.15	特別養護老人ホームの増床計画（魚沼市）について 定員数の変更について	報告 承認
第 65 回 2.14	令和 3 年度補正収支予算（第 2 号）（案）について ※書面決議にて開催	承認
第 66 回 3.26	令和 4 年度事業計画（案）について 令和 4 年度当初収支予算（案）について ※書面決議にて開催	承認 承認

4. 監査・調査等状況

(1) 監査・調査

日付	指導・監査	監査者
5.25	定款第 20 条第 1 項の規定に基づく監査	(福) 魚野福社会 監事
6.16	令和 3 年度経済センサス 活動調査	総務省 経済産業省
7.30	公益法人等の損益計算書等届	小千谷税務署
8.2	令和 3 年賃金構造基本統計調査	厚生労働省
11.9	全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終 点調査	国土交通省 道路局
1.13	労働災害動向調査	厚生労働省
	外部会計監査	金子公認会計士事務所

5. 受託事業（介護認定調査件数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
魚沼市	4	5	2	4	1	5	4	5	3	5	6	3	47
長岡市				2			1						3
計	4	5	2	6	1	5	5	5	3	5	6	3	50

6. 入札執行状況

社会福祉法人魚野福社会給食業務委託
落札業者 MK T 食品株式会社

7. 役員及び評議員、職員状況

(1) 役員及び評議員の状況 (令和4年3月31日現在)

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	桐生 豊美	
業務執行理事	大淵 好文	法人本部 事務局長	評議員	八木 鉄男	
業務執行理事	角家 一郎	南山荘 施設長	評議員	佐藤 隆	
理事	山之内 宏		評議員	上村 輝三	
理事	草野 功		評議員	大淵 一郎	
理事	星野 輝	うおの園 業務課長	評議員	酒井ヨシイ	
			評議員	北島 正子	
監事	渡辺 賢一				
監事	森山 正昭				

(2) 職員入職・退職状況 (令和3年4月～令和4年3月)

区分	入職		退職	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
4月			1	
5月				
6月				
7月				
8月			1	1
9月	1	4	1	
10月			1	
11月				3
12月		1	1	1
1月		1	1	1
2月	1		1	
3月			1	2
計	2	6	8	8
	8		16	

入職率 6.7% 離職率 13.5%

(=増加(減少)労働者数÷年度当初の全労働者数(118人)×100)

(3) 職員配置状況 (令和4年3月31日現在)

職種	本部		うおの園		やまなみ		南山荘		計	備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
事務局長/施設長	1		(1)		(1)		1		2	事務局長/うおの園/やまなみ兼務
医師				(2)		(1)		(2)	(4)	嘱託医 (内科/精神科)
生活相談員			4		1		2		7	社会福祉士1名 社会福祉主事6名
看護	2		2	3	1		2		10	看護師7名 (出向3名 派遣1名) 准看護師3名
機能訓練指導員			1	1	1				3	作業療法士1名 言語聴覚士1名 准看護師1名
栄養士			1		1		1		3	管理栄養士3名
介護/支援員			34	6	4	9	10	3	66	介護福祉士32名 派遣1名
介護支援専門員			(7)			(1)			(8)	(生活相談員1名 介護7名)
総務	1		1	6			2		10	宿直5名
管理運転/庁務員			2	1			1	2	6	
調理							5	1	6	調理師5名
計	4	0	45	17	8	9	24	6	113	()内の数字は兼務または嘱託

男性 37名 女性 76名 平均年齢 49.77歳 平均在職期間 9年3か月 ※平均年齢には出向及び派遣職員は含みません

特別養護老人ホームうおの園 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和3年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

こぶし

<目標及び評価>

- 1) 相手を思いやり、相手の立場になって考える。
⇒ 入居者から職員の行動について指摘を受けた。入居者の立場になって思いやりを持って行動するよう努めた。
- 2) 入居者個人の幸せを考え、その人らしい生活を大切に作る。
⇒ できるだけ入居者の希望に沿えるような対応ができた。
- 3) 快適に暮らせるよう、環境整備に努める。
⇒ 冷暖房機器や掛物の調整、こたつの設置など気温変化に気を配った。また、日々の生活の様子やADLの変化、介助対応の変更などに伴いベッドの高さ調整や位置の変更にも留意した。

<次年度以降の課題等>

- ・ 植物の栽培や収穫がしたいという声に対応したい。
- ・ 入居者と家族から拘縮予防のためのリハビリに対して強い要望があるため、ユニット職員で実施していきたい。
- ・ 常に入居者の希望に耳を傾けていきたい。

ききょう

<目標及び評価>

- 1) 入居者、職員共に思いやりのある言葉や態度で接する。
⇒ 忙しい時などは冷静な対応ができずに口調が強くなったりすることもあったが、見守り・食事介助を協力してもらうなど、協力体制が整ってからは目標に近づくことができたのではないかと。
- 2) 明確な記録を作成し、入居者の情報を共有する。
⇒ 新規の入居や状態に変化のある方の記録を詳しく入力することで情報の共有につながっていた。
⇒ 転倒リスクが高い方が落ち着かないとき、システムに記録を入力すると他職種が駆けつけてくれることがあり助かったとともに、情報を共有できた。
- 3) リスクの早期発見と速やかな対策の検討を行う。
⇒ 入居者の状態低下について他職種に意見を求め、評価してもらうことができた。
⇒ センサーの位置の見直しなどの居室の環境整備に早期に取組み、リスクを減らす努力は見えてきた。
- 4) 日々の業務の関り方の見直し・改善を行い、サービスの質の向上を目指す。
⇒ 個別対応は24時間シートに記載し統一した対応ができるよう努めた。

また、生活パターンや睡眠パターンに合わせて起床時間などを個別に対応できた。

⇒ パート職員にもたたみ物や整容を依頼し、入居者の生活サポートに入ってもらえることができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 目標が多かったこともあり、達成できた項目とできなかった項目に二分された。目標に対してユニットの全職員が一緒に目指していけるようなシンプルで分かりやすい目標を設定した。また、ユニットに目標を掲示しているが目に付きづらいため、カードにして休憩室のロッカーなど目に付きやすいところ貼る等で意識付けができるのではないかと職員に目標カードを配布した。
- ・ 目標達成は難しいこともあるが、目標を掲げることで職員の意識が変わることが大切である。

ぶ な

<目標及び評価>

- 1) 優しさと思いやりの気持ちを忘れずに、入居者の立場で物事を考える。
⇒ 丁寧な言葉使いを心がけて、優しさと思いやりを持って入居者と接することができた。
- 2) ヒヤリハットの情報を共有し、再発の防止に努める。
⇒ ヒヤリハットは毎月あったが、前年度に比べて、同じ内容のヒヤリハットを繰り返すことは少なくなった。
- 3) 入居者、家族の意向を尊重し、一人ひとりに合わせたケアを行う。
⇒ 業務が忙しい時は入居者の意向を全部叶えることはできなかったが、多職種と連携することで可能な限り対応した。

<次年度以降の課題等>

- ・ 入居者と話をする時間が取れないことがあったが、仕事の時間配分を考え、少しでも入居者と接する時間を増やしたい。
- ・ 情報の共有によりヒヤリハットを減らし、入居者が安全に過ごせるように努めていく。

しゃくなげ

<目標及び評価>

- 1) 24時間シートを活用し、入居者一人ひとりの生活リズムを大切に、その人に合った生活を支援する。
⇒ 24時間シートを6ヶ月毎及び状態変化時の見直しとしていたが、シートの作成に精いっぱい職員個々の考え方で作成となり、変化時の見直しができなかった。
- 2) ヒヤリハット対策を活かし、リスクの軽減に努める。
⇒ 数件のヒヤリハットがあったが、大きな事故に繋がるものはなく、リスクの軽減ができた。
- 3) 入居者が日々の生活を楽しみ、充実感を持って過ごせるよう努める。
⇒ 入居者の誕生会以外にも楽しみが持てるよう、納涼会や縁日、ハロウィン等の計画を実施でき楽しんでもらえた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 24時間シートの書き方が職員主体での作成となっしまい、入居者本人の好みや意向が反映されなかったものが多かったため、次年度からはこれらが加味されたものを作成し、個人に合わせた介助を作る流れができるようにする。

八海山

<目標及び評価>

- 1) システムを活用し、入居者の状態や状況が分かる的確な記録を作成し、情報共有しながらケアに活かす。
⇒ 毎月ユニット会議で評価しているように、システムを活用した取り組みができています。特にヒヤリハットや小さな内出血などの対応については掲示板に掲げている。
- 2) 高齢者福祉に携わる職員として必要なマナーや知識・技術などのスキルを高める。
⇒ 研修にできるだけ参加できるように職員間で声をかけ合いながら参加している。リフトや用具も活用できている。
- 3) 感染に対する知識をそれぞれが理解し、緊急時は速やかに対応できるようにしておく。
⇒ 各自が関係マニュアルを確認している。熱発等があった場合も統一した対応ができていた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 今後もシステムを活用し、入居者及び家族の方からの訴えや問題があった時には迅速な対応ができるようにしていく。
- ・ 感染等緊急時には速やかに的確な対応ができるようにしておく。

駒ヶ岳

<目標及び評価>

- 1) 何が入居者にとって必要かを考える。
⇒ 会議等で話し合いができており、入居者の希望は可能な限り対応できていたと思う。また、入居者の事を考え介助していても理解してもらえないこともあるが繰り返し説明して行っている。
- 2) 介護職員として責任感を持ち介助を行なう。
⇒ 責任感を持ち介助を行なってきたが、ヒヤリハットも多く出ておりさらに注意して介助するように心がけていく必要がある。また、家族との連絡などを責任を持って行えた。
- 3) 入居者と家族の意向を尊重した介助を行なう。
⇒ 家族の意向を直接聞く機会は少ないが、入居者に納得のいく説明を行いながら、本人の意向を尊重した介助を今後も意識していきたい。
- 4) 情報共有をしっかりと行い、リスクの軽減に努める。
⇒ 情報共有ができていないと感じることもあるが、毎月のユニット会議で評価し改善に努めている。

<次年度以降の課題等>

- ・ ヒヤリハットを減少させる。
- ・ 業務内容は同じでも職員によって差が出ることもあるので、余裕のある職員は手伝うなど、職員同士の協力が必要である。

- ・ 忙しいことを理由に行事を行っていない現状であるが、多職種で協力し合い、入居者に楽しんで生活してもらえるような支援(行事)を行っていく。
- ・ 情報共有について、自己判断で「いらぬ情報」とせず、次の勤務者に申し送る。

中ノ岳

<目標及び評価>

- 1) 利用目的を把握したサービスの提供を行い、定期的な利用確保に努める。
⇒ 利用目的を意識した対応ができるよう努めた。
- 2) 利用者や家族が安心して信頼できるよう情報伝達を行い、サービスの向上に努める。
⇒ 職員間での情報伝達を常に心がけ、家族には安心していただけるようピンクファイルに事前情報の記入に努めた。
- 3) 言葉使いや態度に留意し、利用者や職員が笑顔で過ごせるように努める。
⇒ 言葉使い、態度に注意しながら利用者に接するよう心がけた。
- 4) 職員同士で意見を言い合える環境づくりに努める。
⇒ 日頃から職員同士でコミュニケーションを取るよう意識し、話しやすい環境づくりに努めた結果、意見交換や情報伝達も活発になってきた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 利用者の定期的な利用につながるサービス提供に努める。
- ・ 意見や気が付いたこと、困ったこと等々、遠慮なく相談や話し合いができる雰囲気在今后も継続していきたい。
- ・ 利用者が安心して過ごせるよう、笑顔での話しかけなどを一層努力していく。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 入居者の健康管理に努める。
⇒ 定期検査や日々の健康観察、他職種からの報告を基に体調変化の早期発見につなげることができた。
- 2) 不安が軽減できるよう相談を受け、入居者、家族との信頼関係を築く。
⇒ 入居者の体調不良時には家族の意向を確認し、受診につなげることができた。
- 3) 他職種及び嘱託医と連携して入居者のニーズに対応する。
⇒ 他職種、嘱託医と密に連絡を取りながら入居者のニーズに対応することができた。
- 4) 不適切ケアが行われていないかを職員間で確認する。
⇒ 処置等を行うときは必ず声かけをするなど、入居者の意向や反応を確認しながら対応した。

<次年度以降の課題等>

- ・ 人員不足ということもあり、担当者会議等の他職種で話し合う場に出席する機会が減っているため、出席できるよう工夫していく必要がある。
- ・ 休日の相談員が不在時に入居者の発熱等があった場合、家族への連絡が遅れることがあるため看護間で注意していく。

(3) 生活相談

<目標及び評価>

- 1) 本人と家族の意向を尊重し、安心して生活できるよう努める。
⇒ コロナ禍ということもあって、入居者、家族の意向を叶えることができないこともあり、そのため入居者が落ち着いて生活を送ることができない場面もあった。
- 2) 入居者が医療機関への入院に至らないよう日頃の健康状態に留意することで、稼働率の高位平準化に寄与する。
⇒ 入院等はあったが、入居者への対応が改善でき、概ね稼働率を上げることができた。
- 3) 円滑な業務を行うため、他職種との連携に努め情報の共有を行う。
⇒ 情報共有についてはユニットや職種により差がある。
- 4) 転倒、誤薬などを減らすため、関係するケアの統一を目指す。
⇒ 転倒、誤薬を減らすことができたが、統一したケアに関してはまだ検討が必要な部分もあった。

<次年度以降の課題等>

- ・ コロナ禍での対応が続いているが、日常生活の中で行事、外出等楽しみの部分についてどこまで対応を広げていくかが課題となっている。
- ・ 不適切な対応の改善と統一したケアの創出、さらに入居者の健康状態の的確な把握が課題である。
- ・ 平常時及び緊急時、それぞれの場面での迅速な対応のために、多職種同士の連携を意識した日頃からの業務遂行が課題である。

(4) 介護支援専門員

<目標及び評価>

- 1) 本人、家族の意向を尊重し、施設サービス計画に反映させる。
⇒ 人に意向を聞いても確認できない人も増え、普段の様子や数少ない反応から思いを汲み取るよう努力した。家族とはコロナ対応で今年度も話す機会は限られたが概ね意向に沿ったプランを作成できた。
- 2) 入居者の重度化に伴う多様なニーズに対応できるよう、多職種間と連携を保ち、バランスの取れた施設サービス計画の作成を目指す。
⇒ 他職種からも時間を見つけて個別に関わってもらい、会議の前に意見を聴取するなどし、重度化に伴う多様なニーズに対応できるプランを作成することができた。
- 3) 職員が施設サービス計画を理解しケアを行うことができるよう、計画立案のノウハウを指導・助言する。
⇒ プランに沿ったケアは概ねできていたと思うが、職員が担当する入居者の人数が増えて計画書を作成する時間を捻出することが難しくなった中で、十分な指導や助言を行うことができたか疑問が残る。

- 4) 情報専門雑誌や配信レッスンなどを活用し、専門的知識を深めるよう努力する。
⇒ 情報専門雑誌は毎月園内で回覧するようにし、知識を深めるきっかけとなるような働きかけの工夫ができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 人員不足により、今まで以上にプラン作成のための時間が確保でないとの声が聞かれるため、効率よくアセスメントができるように他職種とも情報を共有しながら業務時間内に作成作業を行える時間を持てるよう工夫する。

(5) 機能訓練

<目標及び評価>

- 1) 入居者の安全を第一に考えて活動に取り組む。
⇒ 大きな事故等がなく活動を実施できたが、安全確保のための人員配置には課題が残る。
- 2) 感染症対策を考慮しながら活動を実施する。
⇒ 感染症対策を取り、感染症の罹患を防止しながら実施できた。
- 3) 入居者が心身ともに健康的で、安心して参加できる計画を立案し実施する。
⇒ 感染症対策による制約はあったが、入居者の健康や張り合いなどに一定の寄与はできた。
- 4) 多職種と連携し、チームで質の高いサービスの提供を目指す。
⇒ 日々変化する入居者に関する情報を多職種と共有しサービスを提供できた。
- 5) 内・外部での研修会に積極的に参加して自己研鑽に励む。
⇒ 研修会等に積極的に参加し、自己研鑽に励むことができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 入居者の安全への配慮を徹底し、具体的対策を模索する。
- ・ 感染症対策を継続する。

(6) 栄養

<目標及び評価>

- 1) 一日でも長く口から安全に食事が出来るよう、多職種連携に努める。
⇒ 本人の状態に合った食事形態を多職種で話し合いながら提供できていたと思う。
- 2) 希望や要望、季節感を取り入れ、家庭的な雰囲気味わえる食事づくりに努める。
⇒ 毎月の行事食で楽しみのある食事提供ができていたと思う。
- 3) 入居者の栄養状態を反映させた栄養ケア計画を作成し、多職種協働で取り組む。
⇒ 毎月の担当者会議での意見や日々の職員の『気づき』を参考に、計画書の作成ができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 委託業者が変更となるが、入居者に迷惑がかからないようスムーズな引継ぎをフォローしていく。

(7) 総務

総務

<目標及び評価>

- 1) 電話や来園者への対応で不快な思いをさせない。
⇒ 来客の予定をあらかじめ担当の職員に連絡をとり、スムーズに対応することができた。
- 2) 備品や消耗品を管理し、不足がないようにする。
⇒ 毎日備品を確認することにより不足が出ないように努めた。
- 3) 他職種と連携し、コミュニケーションを取る。
⇒ 他職種と日頃からコミュニケーションを取ることを心がけた。
- 4) 現場の要望に素早く対応できるようにする。
⇒ 備品等の発注を頼まれたときは早めに注文するよう心がけた。
- 5) 計画を立てて、期日までに日々の業務を行う。
⇒ 計画は立てたが、突発的に業務が入ることが多く、なかなか計画通りにいかなかった。

<次年度以降の課題等>

- ・ 備品や紙おむつなどに不足が生じないよう管理していく。
- ・ 窓口対応、電話対応で相手に不快な思いをさせないようにする。

管理運転

<目標及び評価>

- 1) 施設設備の適切な保守・点検に努める。
⇒ 入居者に迷惑がかからないよう、早急に業者と連携を取り対応することができた。
- 2) 災害時の地域相互協定体制を構築していく。
⇒ コロナ禍のため保留
- 3) 送迎時等のヒヤリハットを減らす。
⇒ 回覧等でヒヤリハットを確認し、再発しないように努めた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 送迎時に運転、車内環境、車いす等に気を配る。
- ・ 施設設備は日々意識を持って観察し、迅速に不具合の対応にあたる。
- ・ 災害時の地域相互協力体制を構築し、いざという時に使用する備品類や機器などの保管場所や所定場所を把握しておく。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	事業開始日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 70 名	1572300273	H34. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所者生活介護 (老人短期入所事業) 定員 16 名	1572300158	H34. 3. 31	H16. 4. 1

3. 利用状況

(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数（R4. 3. 31 現在）

区分		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	計	
～ 64 歳	男							0	0
	女							0	
65～ 69 歳	男					1		1	1
	女							0	
70～ 79 歳	男					1		1	5
	女			1	1	2		4	
80～ 89 歳	男				4	2		6	28
	女			2	5	15		22	
90～ 99 歳	男			1	1	2		4	34
	女			4	12	14		30	
100～ 歳	男							0	2
	女				1	1		2	
計	男	0	0	1	5	6	0	12	70
	女	0	0	7	19	32	0	58	
	計	0	0	8	24	38	0	70	
平均要介護度…男性 4.4/女性 4.4/全体 4.4 平均在園期間…3 年 1 か月 平均年齢…男性 86.1 歳/女性 90.0 歳/全体 89.3 歳 最高年齢…男性 94 歳/女性 108 歳 最低年齢…男性 67 歳/女性 71 歳 待機者数…116 人									

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度 (R4. 3. 31 現在)

日常生活自立度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
J2									0
A1					2		1		3
A2				1	4	1	1		7
B1				3	5	1			9
B2				4	10	2	11	1	28
C1					1	2	2		5
C2				1	2	1	13	1	18
計	0	0	0	9	24	7	28	2	70

ウ 要介護度別入居者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度 1													0
要介護度 2													0
要介護度 3	7	7	8	9	8	9	9	9	10	9	9	8	102
要介護度 4	23	21	23	24	26	27	26	24	25	24	24	24	291
要介護度 5	42	40	40	38	36	33	36	38	37	37	37	37	451
計	72	68	71	71	70	69	71	71	72	70	70	69	844

平均要介護度 4.4

エ 要介護度別入居者利用状況（延べ基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1													0
要介護度2													0
要介護度3	210	217	208	252	248	269	279	270	272	260	252	242	2,979
要介護度4	652	637	620	724	793	810	781	688	709	744	637	743	8,538
要介護度5	1,157	1,162	1,126	1,122	1,085	983	1,100	1,056	1,093	1,113	1,013	1,115	13,125
計	2,019	2,016	1,954	2,098	2,126	2,062	2,160	2,014	2,074	2,117	1,902	2,100	24,642

稼働率 96.4%

オ 入所者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	69	65	68	68	67	66	68	68	69	67	67	67	809
負担割合2割	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
負担割合3割	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23
入居者計	72	68	71	71	70	69	71	71	72	70	70	69	844

カ 入所者介護保険負担階層状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担階層1	1	1	1	1									4
負担階層2	23	25	27	25	24	24	24	24	24	24	24	24	292
負担階層3-1	28	23	23	24	7	7	8	8	8	8	8	8	160
負担階層3-2					14	15	15	14	14	15	15	14	116
負担階層4	20	19	20	21	25	23	24	25	26	23	23	23	272
入居者計	72	68	71	71	70	69	71	71	72	70	70	69	844

キ 入退居・外泊・入院延べ日数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居数	3	2	5	3	2	1	1	1	4		1		23
退居数	4	3	4	2	2		1	1	4		1	1	23
外泊数													0
入院数	33	71	22	9	42	38	12	88	81	40	25	25	486
入居内訳…在宅 5名 老健 11名 病院 3名 グループホーム 2名 その他 2名 退居内訳…死亡 23名													

ク 月別他科受診・往診状況（定期往診は除く）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	3	4	2	4	2	3	3	1	2	1		3	28
外科													0
泌尿器科	1	2	1	1		1	1		1			1	9
整形外科	5	3	2	1	2				3	1	1	1	19
眼科	1		3	5		2					1	5	17
皮膚科		2		1	4	2	3		1	4	4	1	22
歯科	4	2	2	5	8			2	1				24
その他	3		2	1		2	1	4	2	4	2	3	24
計	17	13	12	18	16	10	8	7	10	10	8	14	143

ケ 入院期間

区分	20日以下	21～40日	41～60日	61～80日	81日以上	計
男性	4	2		1		7
女性	5	8	3		1	17
計	9	10	3	1	1	24

(2) (介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業)

ア 要介護度別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2		1		1									2
要介護度1	11	12	13	12	12	10	11	9	9	9	9	9	126
要介護度2	20	19	21	21	21	25	24	24	28	23	20	22	268
要介護度3	10	12	12	17	15	13	14	18	18	17	16	17	179
要介護度4	11	11	13	12	12	10	12	13	14	11	13	12	144
要介護度5	10	7	7	8	7	6	7	7	4	5	6	6	80
計	62	62	66	71	67	64	68	71	73	65	64	66	799
平均要介護度 2.7													

イ 要介護度別利用者延べ数 (空床利用含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2		17		2									19
要介護度1	63	68	69	58	58	49	50	52	59	53	58	36	673
要介護度2	148	119	142	167	159	161	166	148	189	182	153	161	1,895
要介護度3	47	81	89	107	107	92	109	131	117	109	93	123	1,205
要介護度4	105	96	115	99	98	112	69	91	78	54	71	73	1,061
要介護度5	86	49	40	54	56	52	59	41	33	47	45	54	616
計	449	430	455	487	478	466	453	463	476	445	420	447	5,469
稼働率 93.6%													

ウ 短期利用者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	60	60	65	70	66	63	67	69	72	64	63	65	784
負担割合2割	2	2						1					5
負担割合3割			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
入居者計	62	62	66	71	67	64	68	71	73	65	64	66	799

エ 短期利用者介護保険負担階層状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担階層1													0
負担階層2	4	3	5	4	3	3	5	3	3	3	4	3	43
負担階層3-1				2		1	1	1	1	1	1	1	9
負担階層3-2					1			1	3	1	2	3	11
負担階層4	58	59	61	65	63	60	62	66	65	60	57	59	736
入居者計	62	62	66	71	67	64	68	71	72	65	64	66	799

(3) その他

ア 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老福施設	8	13	16	10	27	19	23	106	63	20	16	15	336
短期生活		1			1								2
計	8	14	16	10	28	19	23	106	63	20	16	15	338

イ ボランティア受入れ数
なし

ウ 職員出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数		2	2	5	2	4	4	3	2	1	1	1	27
参加者		2	2	5	2	11	4	4	2	2	3	1	38

エ ひやりはつと件数

介護老人福祉施設

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒			2	2	3	3	2	1	1	2		2	18
転落	3	1	3	2	2	1	1	2	1			2	18
外傷	12	19	14	8	6	12	8	1	4	6	4	6	100
窒息		2	1					1					4
薬	2	5	2	2	1	1	4	1		1		1	20
チューブ				1	1					1	3		6
異食	1			1	2	3							7
紛失・破損	1	1	2						1				5
エレベーター				1		1							2
その他	3	3	4	3	2	4		1		1	1	1	23
計	22	31	28	20	17	25	15	7	7	11	8	12	203

(介護予防) 短期入所生活介護

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	1	1		1	3	3		2		1	1	4	17
転落	1					1	1			1		2	6
外傷	2			2	1	1					1	1	8
薬	1	1	2	2	2		3				1		12
誤嚥・誤飲							1						1
その他		4	2		2	2	2	3	1	1	1	1	19
計	5	6	4	5	8	7	7	5	1	3	4	8	63

オ 苦情・意見及び要望受付件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数							1	1					2
内訳 職員の言動について 2件													

カ 実習生受入数

学校名等	研修者数
長岡こども・医療・介護専門学校	2名
敬和学園大学	1名

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備の点検・修理

- ・設備保守点検
- ・衛生空調設備点検
- ・電気設備点検
- ・防災設備点検
- ・エレベーター点検
- ・警報システム点検
- ・医療ガス設備保守点検
- ・真空式温水ヒータースポット点検
- ・浴室水質検査
- ・厨房給排気送風機交換修理
- ・厨房給気ダクト改修工事
- ・排ガス測定
- ・GHP 3号機インターバル部品交換修理
- ・浴室パネルヒーター移設交換修理
- ・ファンコイル集中操作盤修理
- ・ファンコイル部品交換修理
- ・LED スクエアライト埋め込み型交換修理
- ・LED 交換工事
- ・空調用電磁弁交換修理
- ・給湯用補給水ポンプ交換修繕
- ・冷温水補給水減圧弁交換修理
- ・厨房給湯器交換修理
- ・消防用設備不良箇所修理
- ・温水ヒーター修理
- ・給湯配管弁交換
- ・浴室水栓部品交換
- ・便座交換

(2) 車両関係点検・修理

- ・車検時修理

(3) 備品の点検・修理

- ・食器消毒保管庫修理
- ・特殊浴槽修理
- ・特殊浴槽モーターバブル交換修理
- ・食洗器修理

(4) 備品の購入

- ・厨房用ダストボックス
- ・厨房調理台
- ・酸素治療専用バルブ、容器セット

- ・送迎用携帯電話
- ・ipad
- ・自走式車椅子
- ・コールマットコードレス
- ・サイドレール
- ・スリングシート

(5) リース開始物件
なし

ケアハウスやまなみ 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和3年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

<目標及び評価>

- 1) 入居者の話を傾聴し、困りごとなどを話しやすい関係をつくる。
⇒ 日頃からコミュニケーションを取り話しやすい関係づくりに努めた。
- 2) 笑顔で声かけをし、コミュニケーションを取る。
⇒ 笑顔を心がけ、コミュニケーションを取ることができた。
- 3) 馴れ合いにならず、相手を不快にさせない言葉がけをする。
⇒ 悪気なく発した言葉でも相手の思いにそぐわない声掛けになり不快な思いをさせることがあった。
- 4) 入居者の体調の変化に早期に気付けるよう心がける。
⇒ 体調変化を観察することができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 利用者の思いに寄り添い職員間で情報共有し連携をとり、個別ケアに取り組む。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 入居者の心身の不安や悩み、体調変化に寄添い支援する。
⇒ 個人の訴えを傾聴しながら支援に努めた体調については個別のニーズと健康面の配慮の両立が難しく、多職種と連携しながら支援を行った。
- 2) 入居者と職員の健康管理に努める。
⇒ 健診や定期的なバイタル測定、日頃のかかわりで体調の把握に努めた。体調不良時は早期に医療機関と連携を取り早期対応を心掛けた。また各種予防接種を受けてもらい、感染予防に努めた。職員1名の感染はあったが、他職員や入所者への感染拡大は防止できた。
- 3) 多職種と連携し、入居者のニーズに対応する。
⇒ 日頃から申し送りなどで情報共有し、特に対応が困難なケースについては関係職種と相談しながらニーズの把握や対応に努めた。

<次年度以降の課題等>

- ・ コロナウイルス感染症の流行が収束しておらず、新しい生活様式にシフトしながら、引き続き感染予防対策の知識の普及、実施に取り組む。

(3) 生活相談

＜目標及び評価＞

- 1) 入居者にとって何が幸せか考える。
⇒ やまなみ卒業の方が今年度は8名と多く、入居者や家族に誠意をもって相談に努めた。入居者様からの要望や主張が強く、以前より対応が難しいと感じたが、平等にそれぞれの方の思いに寄り添い対応に努めた。
- 2) 家族との連絡を密にして情報を共有する。
⇒ コロナ感染予防対策により顔の見える関係作りが思うように図れなかった。
- 3) 個人情報管理を徹底する。
⇒ 管理徹底に努め、対応できた。

＜次年度以降の課題等＞

- ・ 継続して入所者の安全確保を最優先に考え誠意を持って対応に努める。
- ・ 待機者確保に努め安定した収入につなげる。

(4) 機能訓練

＜目標及び評価＞

- 1) やまなみでの生活において、入居者が張り合いを持てるような支援を心がける。
⇒ コロナ禍での余暇活動のきっかけ作りと思い、毎月季節を感じるようなメニューを取り入れ、おやつ作りを計画し実施できた。
- 2) 入居者の個々にあった支援を探り、機能低下防止のお手伝いをする。
⇒ 特定契約の方に対して、バランスよく支援ができていなかった。
- 3) コロナ禍が落ち着いたら、地域の方々と連携を取りながらボランティアとの交流を図る。
⇒ 3年間にわたって地域の方々との交流はできてないのが実態である。コロナ禍が解除になった際には、外部の方との連携も初心に戻って行っていく。
- 4) 他職種と協力し、共通理解のもと適切な援助ができるよう心がける。
⇒ 施設での行事等では協力いただくことで、入所者への支援ができていく。今後も助け合いながら行っていく。
- 5) 専門職として、自分自身の知識や技術を高める努力をする。
⇒ 本人からの情報や、他職種からの情報など意識しながら自分なりに努力を心掛けている。なかなか成果として評価されるまでには至っておらず日々努力と思っている。

＜次年度以降の課題等＞

- ・ 前年度の反省のもと、常に入所者サイドの気持ちになり、上から目線ではなく日々、人の話に傾聴できるよう積み重ねていく。

(5) 栄養

＜目標及び評価＞

- 1) 季節が感じられる食事内容で、心も体も豊かに過ごせる献立づくりに取り組む。
⇒ やまなみの畑で収穫されたものをその日のうちに提供して食べてもらうことで季節を感じ、食べる意欲につげられていたと思う。
- 2) 入居者の健康維持のため、他職種との連携に努める。
⇒ 体調に合わせた主食変更や塩分制限をしていた入所者への関わりを他職種と連携しながら、よりよい方法を考え、入居者には無理なく接することができた。
- 3) 入居者、家族、地域住民と食を通して協力・連携していくよう努める。
⇒ コロナ禍もあり、食を通しての外部との関わりはできなかったが、入所者に対しては閉塞感がないよう、居酒屋風・ビアガーデンと食事から楽しみで和んでいただけた。

＜次年度以降の課題等＞

- ・ 年を積み重ねていくなかで、食べることの楽しみや、食事量が減ることなく、体力を維持してもらえるよう、また施設での生活の中でそれぞれ自分なりの充実した生活を過ごしてもらえる支援を食事からもできるように考えていきたい。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	事業開始日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30 名	—	—	H20. 4. 1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	R8. 3. 31	H20. 4. 1

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数 (R4. 3. 31 現在)

区分		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	一般	計	
～64歳	男							0	0
	女							0	
65～69歳	男							0	1
	女			1				1	
70～79歳	男			1	1		1	3	4
	女						1	1	
80～89歳	男		1	1				2	10
	女			4			4	8	
90～99歳	男		1	3			1	5	13
	女	2	2	3	1			8	
100歳～	男							0	0
	女							0	
計	男	0	2	5	1	0	2	10	28
	女	2	2	8	1	0	5	18	
	計	2	4	13	2	0	7	28	

要支援…6名 要介護者…15名 一般…7名
 平均要介護度…男性 1.0/女性 0.9/全体度 0.9
 平均在園期間…4年5ヶ月 平均年齢…男性 85.9歳/女性 88.2歳/全体 87.4歳
 最高年齢…男性 95歳/女性 99歳 最低年齢…男性 70歳/女性 68歳
 待機者数…18名

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度 (R4. 3. 31 現在)

日常生活自立度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
自立	6	1							7
J1			4						4
J2				1	2				3
A1	2		1	1	1				5
A2		2	5	1	1				9
計	8	3	10	3	4	0	0	0	28

ウ 入居者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	22	26	25	26	26	26	26	24	24	24	25	24	298
一般入居	8	5	5	5	4	4	4	6	6	6	6	7	66
計	30	31	30	31	30	30	30	30	30	30	31	31	364

エ 入居者利用日数 (外泊・入院含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	660	706	750	764	806	780	776	720	744	744	661	710	8,821
一般入居	240	186	150	155	124	120	124	180	186	186	168	193	2,012
計	900	892	900	919	930	900	900	900	930	930	829	903	10,833

稼働率 98.9%

オ 要介護度別入居者数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	3	5	5	5	5	5	2	1	1	1	2	2	37
要支援2	4	5	5	5	6	5	5	4	3	3	3	4	52
要介護度1	12	14	13	11	11	12	15	16	16	16	17	15	168
要介護度2	2	2	2	4	3	2	2	2	2	2	2	2	27
要介護度3				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
計	21	26	25	26	26	25	25	24	23	23	25	24	293

平均要介護度 0.96

カ 要介護度別入居者延べ数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	90	95	139	155	155	150	62	30	31	31	29	62	1,029
要支援2	120	152	150	154	170	149	141	120	93	93	84	124	1,550
要介護度1	360	396	390	341	341	360	458	479	496	486	432	422	4,961
要介護度2	60	62	60	82	93	60	62	51	62	62	56	62	772
要介護度3				31	3	30	31	30	31	31	28	22	237
計	630	705	739	763	762	749	754	710	713	703	629	692	8,549

キ 入所者介護保険負担割合状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
負担割合1割	19	24	23	24	23	22	22	22	21	21	23	22	266
負担割合2割	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	2	27
負担割合3割													0
入居者計	21	26	25	26	26	25	25	24	23	23	25	24	293

ク 入退居

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居数		2		1							1		4
一般入居数								1				1	2
特定退居数	1	1		1			1				1	3	8
一般退居数													0
入居内訳…在宅6名 退居内訳…在宅1名 特養1名 老人保健施設1名 グループホーム3名 死亡2名													

ケ 階層区分表 上段：特定 下段：一般 (月初)

階層の区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1 (单身)	8	9	9	10	10	10	10	9	9	9	9	9	111
	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
1 (夫婦)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23
	2	1	1										4
2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	15
													0
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
													0
4				2	2	2	2	2	2	2	2	2	18
													0
5	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
													0
6	1	1	1										3
													0
7	1	1	2										4
	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1		14

階層の区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
8			1	2	3	3	3	3	3	3	3	3	27
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
9	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
													0
10													0
													0
11								1	1	1	1		5
12	4	3	3	2	3	3	3	2	2	2	2	2	31
	1	1	1										3
13				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
													0
14													0
													0
15													0
													0
16	1	1	1										9
													0
17													0
													0
18													0
													0
計	22	23	25	25	26	26	26	24	24	24	24	24	293
	8	6	5	4	4	4	5	6	6	6	6	6	66

コ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	2	10	3	6	5		1	11	5				43

サ ひやりはつと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒		1	2			4	2			1	1	2	13
転落					1								1
紛失・破損										2			2
その他					1	1							2
計	0	1	2	0	2	5	2	0	0	3	1	2	18

シ 出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数			1			1	3	1	1		1		8
参加者			1			1	4	1	1		2		10

ス 苦情・意見及び要望受付件数
なし

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物の設備の点検、修繕

- ・ 防災設備点検
- ・ 衛生空調設備点検
- ・ 警報システム点検
- ・ 電気設備点検
- ・ エレベーター点検
- ・ 浴室水質検査
- ・ GHP 冷媒漏れ調査
- ・ GHP 居室系統交換
- ・ GHP 室外機部品交換
- ・ GHP 室内機部品交換
- ・ GHP 共用部部品交換
- ・ 貯湯槽清掃及び貯湯槽廻りバルブ取替修理
- ・ 消雪配管不良弁交換修理
- ・ 消雪配管漏水修理
- ・ 厨房水栓交換

(2) 車両関係点検・修理

- ・ 車検時修理

(3) 備品の点検・修理

なし

(4) 備品の購入

なし

(5) リース開始物件

なし

別紙

1. 監査

特別養護老人ホームうおの園

日付	指導・監査	監査者
10.30	介護サービス情報の公表制度	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課
11.26	防火対象物立入検査	魚沼市消防本部
2.16 ～3.12	集団指導（オンライン）	新潟県福祉保健部 国保・福祉指導課

ケアハウスやまなみ

日付	指導・監査	監査者
10.30	介護サービス情報の公表制度	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
11.26	防火対象物立入検査	魚沼市消防本部

2. 避難訓練

特別養護老人ホームうおの園 ケアハウスやまなみ

日時	内容
9.28	（昼間想定） 消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練
2.17	水害訓練 川の氾濫時の対応 避難訓練 ターポリン担架を使用し避難誘導訓練
3.24	（夜間想定） 消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練

3. 調査報告

特別養護老人ホームうおの園

報告日	報告件名	提出先
6.2	新型コロナウイルスワクチン接種に係る高齢者施設従事者への接種に関する調査	魚沼市市民福祉部介護福祉課長
5.31	避難確保計画変更届	魚沼市総務政策部防災安全課
7.3	特別養護老人ホーム等における配置医師に係る情報提供	新潟県福祉保健部国保福祉指導課長

報告日	報告件名	提出先
8.26	令和3年7月「加算算定状況調査」	全国老人福祉協議会
10.14	介護サービス施設・事業所調査 介護老人福祉施設・地域密着介護老人福祉施設	厚生労働省
3.17	3月16日発生 地震被害状況報告	高齢福祉保健課介護サービス係

ケアハウスやまなみ

報告日	報告件名	提出先
4.15	令和2年度福祉行政報告	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課介護サービス係
5.31	避難確保計画変更届	魚沼市総務政策部防災安全課
10.14	令和3年社会福祉施設等調査 保護施設・老人福祉施設等	厚生労働省
10.14	令和3年社会福祉施設等調査 介護サービス施設・事業所調査 居宅サービス事業所	厚生労働省
2.22	新潟県軽費老人ホーム補助金に係る契約の調査	新潟県高齢福祉保健課介護サービス係

4. 研修会一覧

(1) 出張研修

特別養護老人ホームうおの園

出張日	件名	参加数
5.14	記録研修(Web研修)	1
5.26	新潟県高齢者虐待防止研修(Web研修)	1
6.28	安全対策体制加算対応 リスクマネジメント研修(Web研修)	1
6.29	施設におけるコロナウイルス対応について(Web研修)	1
7.1	感染対策研修会(Web研修)	1
7.6	ユニットケア研修	1
7.7	医療・介護関係情報交換会～地域医療と福祉の連携～	1

出張日	件名	参加数
7.28	施設における ACP について(Web 研修)	1
7.29	退院時の患者情報きょう関する意見交換会	1
8.10	安全対策体制加算対応 リスクマネジメント研修(Web 研修)	1
8.27	意思決定支援研修会 意思決定支援とは？	1
9.1	介護施設における安全対策担当者養成研修(Web 研修)	1
9.14	新潟県老人福祉協議会(Web 研修)	8
9.16	意思決定支援研修会 トーキングマットってなんだろう？	1
9.17	ICT の活用と情報共有(Web 研修)	1
10.5	働き方改革における労働基準法等について	1
10.8	意思決定支援研修会 トーキングマットを使ってみよう！	1
10.21	生涯現役社会の実現に向けた高延齢者雇用促進セミナー (Web 研修)	1
10/25～26	社会福祉法人 人事・労務管理講座(Web 研修)	1
11.5	2021 新潟就労支援セミナー	1
11.5	困難事例 解決の手がかり(Web 研修)	1
11.26	第 6 波に備える新型コロナウイルス感染症対策研修会(Web 研修)	2
12.8	第 1 回多職種連携検討会(Web 研修)	1
12.17	地域連絡会(Web 研修)	1
1.19	権利擁護支援の視点から「身寄り問題」を考える(Web 研修)	2
2.3	高齢者施設等における施設内療養及び新型コロナウイルス 感染症における経口抗ウイルス薬の活用に係る説明会(Web 研修)	3
3.16	医療介護連携研修会(Web 研修)	1

ケアハウスやまなみ

出張日	件名	参加数
6.29	認定調査従事者新規研修	1
9/27～29	認知症実践者研修	1
10/4・5	認知症実践者研修	1
10/11～15	介護に関する入門的研修	2
10.26	認知症実践者研修	1
11.12	認知症実践者研修	1
12.17	小出病院地域連絡会議	1
2.21	南部地域ケア会議個別会議	2

5. 年間会議/委員会等実施報告

(1) 会議/委員会実施状況

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
4月	2	安全対策委員会	14	褥瘡対策委員会	9	業務連携会議
	2	吸引等安全対策委員会	21	業務連携会議	26	運営懇談会
	9	ケアプラン委員会	21	安全衛生委員会	28	カンファレンス
	13	虐待防止委員会			30	カンファレンス
5月	7	安全対策委員会	19	業務連携会議	4	カンファレンス
	14	ケアプラン委員会	19	安全衛生委員会	14	業務連携会議
6月					21	入所検討委員会
					28	運営懇談会
					31	カンファレンス
	2	感染対策委員会(新型コロナウイルス)	9	褥瘡対策委員会	11	業務連携会議
	4	安全対策委員会	16	業務連携会議	23	カンファレンス
4	吸引等安全対策委員会	16	安全衛生委員会	25	カンファレンス	
11	ケアプラン委員会	16	栄養会議	28	運営懇談会	
14	虐待防止委員会	17	入所検討委員会			
7月	2	安全対策委員会	21	業務連携会議	9	業務連携会議
	5 14	感染対策委員会(新型コロナウイルス)	21	安全衛生委員会	9	入所検討委員会
	7	秋祭り実行委員会			26	運営懇談会
	9	ケアプラン委員会			27	カンファレンス
8月	4	秋祭り実行委員会	11	褥瘡対策委員会	11	業務連携会議
	6	安全対策委員会	18	業務連携会議	30	運営懇談会
	6	吸引等安全対策委員会	18	安全衛生委員会	30	カンファレンス
	10	虐待防止委員会				
	13	ケアプラン委員会				

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
9月	1 27	秋祭り実行委員会	13	入所検討委員会	10	業務連携会議
	3	安全対策委員会	15	業務連携会議	27	運営懇談会
	8	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	15	安全衛生委員会	30	カンファレンス
	10	ケアプラン委員会	15	栄養会議		
10月	1	安全対策委員会	13	褥瘡対策委員会	22	業務連携会議
	1	吸引等安全対策委員会	20	業務連携会議	22	入所検討委員会
	6	ケアプラン委員会	20	安全衛生委員会	25	運営懇談会
	11	虐待防止委員会			27	カンファレンス
	20	感染対策委員会（新型コロナウイルス）			28	カンファレンス
11月	5	安全対策委員会	17	業務連携会議	12	業務連携会議
	10	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	17	安全衛生会議	26	カンファレンス
	12	ケアプラン委員会			27	カンファレンス
				29	運営懇談会	
				30	カンファレンス	
12月	1	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	8	褥瘡対策委員会	10	業務連携会議
	3	安全対策委員会	15	業務連携会議	27	運営懇談会
	3	吸引等安全対策委員会	15	安全衛生委員会	27	カンファレンス
	10	ケアプラン委員会	15	栄養会議		
	13	虐待防止委員会	16	入所検討委員会		
			29	苦情処理委員会		
1月	7	安全対策委員会	19	業務連携会議	6	カンファレンス
	12	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	19	安全衛生委員会	21	業務連携会議
	14	ケアプラン委員会			21	入所検討委員会
				31	運営懇談会	
2月	2	ケアプラン委員会	9	褥瘡対策委員会	7	業務連携会議

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
	4	安全対策委員会	16	業務連携会議	22	カンファレンス
	4	吸引等安全対策委員会	16	安全衛生委員会	28	運営懇談会
	9	感染対策委員会（新型コロナウイルス）			28	カンファレンス
	14	虐待防止委員会				
3月	2	ケアプラン委員会	16	業務連携会議	11	業務連携会議
	6	安全対策委員会	16	安全衛生委員会	28	運営懇談会
	9	感染対策委員会（新型コロナウイルス）	16	栄養会議		1. 3. 7. 8. 10. 15. 17. 22. 29
			18	入所検討委員会		カンファレンス

(2) 特別養護老人ホームうおの園係内会議

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
4月	7	移乗係	29	こぶし ききょう	25	八海山 駒ヶ岳	1	リーダー会議
	14	入浴係	30	ぶな しゃくなげ	30	中ノ岳		
	22	排泄係						
	27	ユニット係						
5月	18	移乗係	25	ぶな しゃくなげ	26	中ノ岳	10	リーダー会議
			26	こぶし ききょう	28	八海山 駒ヶ岳	19	介護主任会議
6月	3	ユニットケア係	24	ぶな しゃくなげ	23	中ノ岳	7	リーダー会議
	8	入浴係	27	こぶし ききょう	28	八海山 駒ヶ岳	16	介護主任会議
	15	移乗係						
	18	口腔ケア係						
7月	6	ユニットケア係	28	ぶな しゃくなげ	26	八海山 駒ヶ岳	5	リーダー会議
	10	移乗係	28	こぶし ききょう	28	中ノ岳	20	介護主任会議
	29	排泄係						
8月	17	入浴係	25	ぶな しゃくなげ	25	中ノ岳	2	リーダー会議
	18	口腔ケア	31	こぶし ききょう	29	八海山 駒ヶ岳	18	介護主任会議
	24	ユニットケア係						
9月	7	排泄係	27	ぶな しゃくなげ	21	八海山 駒ヶ岳	6	リーダー会議
	11	移乗係	30	こぶし ききょう	22	中ノ岳	15	介護主任会議
	29	ユニットケア係						
10月	1	口腔ケア	24	ぶな しゃくなげ	25	八海山 駒ヶ岳	4	リーダー会議
	12	入浴係	26	こぶし ききょう	27	中ノ岳	20	介護主任会議
11月	4	口腔ケア係	23	ぶな しゃくなげ	30	八海山 駒ヶ岳	1	リーダー会議
	10	ユニットケア係	28	こぶし ききょう	30	中ノ岳		
12月	14	入浴係	19	しゃくなげ	29	八海山 駒ヶ岳	6	リーダー会議
			21	こぶし ききょう	29	中ノ岳		

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
			28	ぶな				
1月	6	移乗係	22	ぶな	20	八海山 駒ヶ岳 中ノ岳		
			25	こぶし ききょう				
			30	しゃくなげ				
2月	5	排泄係	21	こぶし ききょう	22	八海山 駒ヶ岳 中ノ岳	7	リーダー会議
	7	ユニットケア係	26	しゃくなげ				
	8	入浴係	28	ぶな				
3月	18	口腔ケア	23	こぶし ききょう	22	駒ヶ岳 中ノ岳	7	リーダー会議
	22	排泄係	24	しゃくなげ				
			27	ぶな				

(2) 施設内研修 (うおの園、やまなみ合同)

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
5月	12. 20	人的介助 ボディメカニクス	安全対策委員会	29
	27	人的介助 スライディングシート、スライディングボード使用について	安全対策委員会	10
6月	2	人的介助	安全対策委員会	8
	21. 23. 25	スライディングシート、スライディングボード使用について 新型コロナウイルス感染者発生時対応マニュアルについて	感染対策委員会	36
7月	21. 26	エンディングノートの活用法	ケアプラン委員会	40
8月	3	新人研修	業務課長 総務係長	1
9月	22. 24. 30	高齢者虐待防止法 身体拘束について	虐待防止委員会	30
	22	新人研修	業務課長 総務係長	1
9月	30	新人研修	業務課長 総務係長	1
10月	4	新人研修	業務課長 総務係長	1

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
	15	ノロウイルス感染症対応について	やまなみ	15
	20. 21. 22	嘔吐物処理マニュアルについて	感染対策委員会	34
11月	17. 19. 22	入所者に負担の無い正しい移乗、体交の勉強会	褥瘡委員会	34
	25	パット・オムツについての勉強会	排泄係	16
12月	9. 15. 18	緊急時の対応 救命法研修会	安全対策委員会	27
	19	口腔ケアの大切さ	藤本歯科医院 勉強会	12
1月	20. 27. 28	身体拘束用具について 高齢者虐待防止法	虐待防止委員会	17
	24	新人研修	業務課長 総務係長	1
	11	認知症実践者研修（伝達研修）	やまなみ	7
2月	15. 22. 25	喀痰吸引研修会	吸引安全対策委員会	25
	10. 14. 17	ポジショニング研修会	褥瘡委員会	32

6. 年間行事等実施計画書

(1) 特別養護老人ホームうおの園全体行事

区分	日	行事	日	行事食
5月			6	子どもの日のお祝いメニュー
6月	16	魚沼市議会議員選挙 不在者投票	24	選択食メニュー
7月			6	七夕メニュー
8月			13	お盆料理
9月	22	うおの園敬老会	22	敬老の日お祝いメニュー
			24	お彼岸 おはぎ
10月	8	秋祭り	22	運動会お弁当メニュー
	22	運動会		
	27	衆議院議員選挙 不在者投票		
11月			26	おでんパーティー

区分	日	行事	日	行事食
12月	25	うおの園・クリスマスプレゼント	24 31	クリスマス 年末料理
1月	14	小正月「獅子舞」	1. 2. 5	正月料理
2月	4	節分豆まき	14 22	おしるこ 握り寿司
3月			3 18	ひなまつりメニュー お彼岸ぼたもち

(2) 特別養護老人ホームうおの園ユニット行事

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	24	茶話会	25	誕生会	25	誕生会	24	茶話会	11 25	ドライブ 誕生会		
5月	17 24	バスハイク ドライブ	17	バスハイク	17	バスハイク	17	バスハイク	23	誕生会		
6月	27	誕生会	23	誕生会	23 30	誕生会 軽い運動で汗 をながそう	27	誕生会			22	誕生会
7月	19 28	誕生会 納涼祭	18 28	誕生会 納涼祭	28	納涼祭	19 28	誕生会 納涼祭	18	誕生会	6 11	七夕会 七夕会
8月	23	誕生会	22	誕生会	22	誕生会	23	誕生会			14 28	茶話会 納涼祭
9月	12	誕生会	5 26	体を動かそう会 縁日を楽しむ	5 26	体を動かそう会 縁日を楽しむ	12	誕生会	12	誕生会	24	旬のさつま芋 を味わう
10月	18	誕生会	31	ハロウィン パーティー	31	ハロウィン パーティー	18	誕生会	17	誕生会	27	茶話会
11月	28	茶話会	28	誕生会	28	誕生会	28	茶話会	29	誕生会	20	食欲の秋

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
												旬のものを味わう会
12月	21	誕生会	6 26	外食を楽しむ 誕生会と年忘れ爆笑演芸会	6 26	外食を楽しむ 誕生会と年忘れ爆笑演芸会	21	誕生会			25	クリスマス会
1月	25	誕生会	1 23	正月を楽しむ 誕生会	1 23	正月を楽しむ 誕生会	25	誕生会			9	甘酒を飲んであたたまる会
2月	21	誕生会	13	風船バレー	13	風船バレー	21	誕生会			14	バレンタイン
3月	20	誕生会	24	誕生会			20	誕生会	22	誕生会	12	ホワイトデー

(3) ケアハウスやまなみ行事

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
4月	6 13 13 16 20 22	買物ツアー おやつ作り やまなみ喫茶 映写会 買物ツアー 衣料品販売	1 6 7 14 21 23 26 27	かるた遊び カラオケ会 書道倶楽部 スカットボール会 パズル遊び キャンドル作り カラオケ会 タオル体操	8 22	創立記念弁当 希望献立
5月	13 18 18 21 26	図書館ツアー おやつ作り やまなみ喫茶 映写会 口腔相談	7 12 26	カラオケ会 パズル遊び DVD 体操	6 20	端午の節句御膳 希望献立

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	27	図書館ツアー				
	27	衣料品販売				
6月	1	買物ツアー	16	手工芸倶楽部	17	希望献立
	8	おやつ作り	22	お口の体操	24	野外食
	15	やまなみ喫茶	28	カラオケ会		
	17	買物ツアー				
	18	魚沼市議会議員選挙 不在者投票				
	24	映写会				
	24	衣料品販売 口腔相談				
7月	3	買物ツアー	2	カラオケ会	8	行事食
	13	おやつ作り	5	かるた遊び	29	行事食
	13	やまなみ喫茶	28	カラオケ会		
	26	映写会	30	DVD 体操		
	20	買物ツアー				
	28	口腔相談				
8月	3	買物ツアー	24	布草履作り	12	お盆食
	6	スイカ割	27	スカットボール会	17	行事食
	10	おやつ作り	31	カラオケ会	26	希望献立
	10	やまなみ喫茶				
	12	図書館ツアー				
	17	買物ツアー				
	20	映写会				
	26	図書館ツアー				
26	衣料品販売					

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
9月	7	買物ツアー	3	カラオケ会	16	行事食
	9	図書館ツアー	6	お口の体操	26	希望献立
	14	おやつ作り	24	リサイクル工作		
	14	やまなみ喫茶	27	お口の体操		
	17	映写会	29	カラオケ会		
	21	買物ツアー				
	22	図書館ツアー				
	28	避難訓練				
	29	口腔相談				
	30	衣料品販売				
10月	5	買物ツアー	1	お口の体操	6	防災食訓練
	8	秋祭り	4	パズル遊び	21	希望献立
	121	おやつ作り	6	カラオケ会		
	214	やまなみ喫茶	13	布草履作り		
	15	図書館ツアー	18	お口の体操		
	18	映写会	25	カラオケ会		
	19	さつま芋堀				
	27	買物ツアー				
	27	口腔相談				
	28	衆議院議員選挙 不在者投票				
	28	図書館ツアー				
	29	衣料品販売				
	29	ミニ運動会				
11月	2	買物ツアー	1	お口の体操	11	行事食
	9	おやつ作り	5	カラオケ会	18	希望献立
	9	やまなみ喫茶	8	スカットボール会	25	行事食

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	12 16 19 24 24 25	作品展 買物ツアー 映写会 図書館ツアー 口腔相談 衣料品販売	26 29 30	カラオケ会 お口の体操 盆踊り会		
12月	7 9 14 14 17 21 22 23	買物ツアー 図書館ツアー おやつ作り やまなみ喫茶 映写会 買物ツアー 口腔相談 図書館ツアー	1 6 23 27 28 28 29	手工芸倶楽部 お口の体操 クリスマス会 お口の体操 調理レク スカットボール会 カラオケ会	3 8 23	忘年会 パンバイキング クリスマス会
1月	4 5 111 118 21 26 27 27	買物ツアー かるた大会 おやつ作り やまなみ喫茶 買物ツアー 映写会 口腔相談 図書館ツアー	13 14 31	調理レク DVD 体操 お口の体操	1 2 3 27	お正月料理 お正月料理 お正月料理 希望献立
2月	3 8 8 10	節分豆まき おやつ作り やまなみ喫茶 図書館ツアー	1 4 10 14	手工芸倶楽部 カラオケ会 お口の体操 歩こう運動	3 22	行事食 希望献立

区分	年間行事		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	15	買物ツアー	21	歩こう運動		
	18	映写会	17	カルタ会		
	24	図書館ツアー	21	歩こう運動		
	24	衣料品販売	25	カラオケ会		
			28	お口の体操		
3月	1	買物ツアー	2	歩こう運動	3	行事食
	3	ひな祭り会	4	カラオケ会	18	行事食
	8	おやつ作り	7	歩こう運動	24	希望献立
	8	やまなみ喫茶	9	手遊び		
	10	図書館ツアー	14	お口の体操		
	15	買物ツアー	17	歩こう運動		
	18	映写会	25	カラオケ会		
	24	衣料品販売	28	歩こう運動		
	24	図書館ツアー	30	手遊び		
	24	避難訓練	31	歩こう運動		
	30	口腔相談				

*新型コロナウイルス感染症予防対策として、ボランティア受け入れは中止いたしました。

魚沼市養護老人ホーム南山荘 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和3年度重点目標及び個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 支援員

<目標及び評価>

- 1) 入所者個々を尊重し相手の気持ちになって支援する。
⇒ 忙しい時や訴えが多い入所者の対応の際は、相手の気持ちになって声をかけたり対応することができない時もあった。
- 2) 担当する入所者含め入所者と関わりを多く持ち信頼関係を築いていく。
⇒ 1階入所者と2階入所者との関わり頻度が違い、2階入所者とは特に用事のある時のみだったため少なかった。もう少し関りを持つように心がけていく。
- 3) 業務内の小さな気づきや問題を声に出し多職種で相談し支援していく。
⇒ 業務内の気づきや入所者の対応について多職種で相談できた。今後も小さな事でも声に出して相談していきたい。
- 4) 安全に生活できるよう居室の整理や荘内の環境整備を行う。
⇒ 気付いたときに各居室担当以外でも居室整理を少しずつだが行うことができた。ひやりはっと対策で居室や荘内を安全に過ごせるように多職種で相談して対応した。
- 5) 荘内で出来るクラブやレク行事などを考えて楽しく生活ができるよう支援していく。
⇒ 各月の行事では、入所者に楽しんでもらえるように多職種と相談、協力することができた。クラブ活動は、試行錯誤しながら支援員で考え、相談して行ってきた。来年度は、ある程度の計画を立てて進めていきたい。

<次年度以降の課題等>

- ・ 来年度は、ひやりはっと対策の再確認、検討を定期的に行う。
- ・ コロナ禍で外出機会も少ないため、気分転換できるような楽しい行事やクラブ活動を実施していく。
- ・ 余暇活動ができるように必要な道具類を購入する。
- ・ コロナの感染状況を踏まえつつ、外出の機会を作っていきたい。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 優しさと思いやりの気持ちを大切にしてお入所者に接する。
⇒ 一人ひとりの話に耳を傾け、気持ちを受け止め接するよう心掛けた。

- 2) 入所者の体調変化を観察し、異常時には早期対応に努める。多職種と連携し、体調変化時には早期対応し嘱託医へつなぐことができた。
- 3) 感染症対策に努め、情報共有し早期発見、対応する。
 - ⇒ コロナ禍に伴い、随時感染委員会を開催し、情報共有に努めた。認定看護師による研修会を行うことで、施設職員全体に感染対策の意識が高まった。
- 4) 家庭らしさ、その人らしさを考え、本人・身元・多職種と連携して医療に繋げる。
 - ⇒ その人に合った対応を多職種で考え、相談し、必要な医療に繋げることができた。

<次年度以降の課題等>

- ・ 入所者の異変や感染症に対し、早期発見及び早期対応できるよう報連相を密にして非常時に備える。

(3) 生活相談員

<目標及び評価>

- 1) 入所者の意思及び人格を尊重し、その立場に立った処遇を行うよう努めるとともに個別計画を作成し、自立した日常生活を営むことができるよう支援する。
 - ⇒ 状態に変化がなく計画書の内容が変わらないものが多かった。今後も本人の意思や意向に寄り添い、自立した生活が送れるような支援計画の作成を心がけていきたい。
- 2) 適切な相談援助が行えるよう、知識習得と技術の向上に努める。
 - ⇒ 多職種、関係機関と都度、報告・連絡・相談を行いながら援助が行えたが、目の前の業務に追われることが多かった。その場限りの対応にならないよう今後も向上心を持ち知識の習得を心掛けたい。
- 3) 地域のセーフティーネットとしての役割を意識し、様々な利用目的の利用に対し関係機関や多職種と連携し適切な支援に努める。
 - ⇒ 社会的援護を必要とする方へのセーフティーネット機能が図られたと思う。今後とも各関係者と共に連携し適切な支援につなげていきたい。
- 4) 地域の一員として地域の方と協力し災害時に備え、また行事や研修に招待し交流を深め連携に繋げる。
 - ⇒ 感染症の流行により地域の方との合同防災訓練、各行事等の開催を中止しなければならない状況であった。感染症が落ち着いた際には各行事を開催し、地域の方との交流を図っていきたい。また災害時のBCPに関しても地域の方の理解や連携も重要になってくるため、情報共有の場を作っていく必要がある。

<次年度以降の課題等>

- ・ 高齢化に伴うADL低下・認知症・障害や精神疾患等を持つ入所者が増加している。多様なニーズに対応するため、専門的知識の向上に努めたい。

(4) 栄養・調理員

<目標及び評価>

- 1) 入所者と偏りなくコミュニケーションをとり、食事への小さな声も聞き入れてみんなに満足して頂けるように努める。
⇒ 食事の際には感想を聞き、普段の会話の中でも食事の話題に触れ、食べたいものを聞き取り、可能な限り食事に取り入れてきた。
- 2) ノロウイルスやコロナウイルスなど感染時の食事対応について計画的に訓練し、いつでも対応できるよう把握する。
⇒ ノロ対応の事例が複数回あった為、実際ノロではなかったが、職員全員が感染対応を把握できたと思う。
- 3) 食べやすく、見た目でも入所者に楽しんで食べてもらえるよう工夫し、より満足して食べていただけるよう考える。
⇒ 食形態に合わせた食事の提供ができています。
- 4) 厨房内の衛生管理、保守点検に努め安全な食事を提供する。
⇒ 定期的に衛生管理、保守点検ができた。
⇒ 空き時間を見つけて、清掃も行っている。
- 5) 適時適温食事提供に努め温かい料理はできるだけ温かく、夏場は冷たい料理の温度にも気を付ける。
⇒ 盛り付け時間等考えながら、調理を進めている。

<次年度以降の課題等>

- ・ 入所者の様子を見ながら、食べてもらえる食事作りに努める。
- ・ 連絡事項、共通理解を徹底する。

(5) 総務

<目標及び評価>

- 1) 現場職員と連携し他部署の取り組みを把握し、後方支援に努める。
⇒ 他職種と連携し、必要な後方支援ができた。
- 2) 関係機関との連絡を密にして適切な施設運営に努める。
⇒ 施設運営に関して、その都度連絡相談し対応してきた。古くなった機械の更新や、建物設備の保守管理についても引き続き相談していきたい。
- 3) 消耗品備品類等の所在を明確にし、災害・感染症等発生時に即座に対応できるよう準備する。
⇒ 消耗品・感染対策用品等、必要になりそうな物品は不足なく準備できた。事務では所在の確認ができていたが、他職員にも周知していく。
- 4) 施設・設備の的確な保守管理運営のため、簡易的な操作マニュアルを整える。
⇒ 必要なものを整理し、順次整えていく。

<次年度以降の課題等>

- ・ 緊急時、在籍職員が誰でも対応できるよう、機械等の操作マニュアルとともに、非常時・訓練時のマニュアルも整えていく。
- ・ 関係部所と連絡を取り、計画的な管理運営ができるよう現状を把握する。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		協定期間	受託開始期間	事業開始日
養護老人ホーム	定員 50 名	H31. 4. 1～ R6. 3. 31	H26. 4. 1	S44. 6. 1
生活管理指導短期宿泊事業	定員 4 名	H31. 4. 1～ R6. 3. 31	H26. 4. 1	H5. 12. 2

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入所者数 (R4. 3. 31 現在)

区分		なし	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	計	
～64 歳	男								0	0
	女								0	
65～69 歳	男								0	0
	女								0	
70～79 歳	男	5			1	1	1		8	11
	女	2	1						3	
80～89 歳	男	1	1		1				3	11
	女	4			1	2	1		8	
90～99 歳	男	1							1	15
	女	6	2		2	4			14	
100 歳～	男			1					1	3
	女				1		1		2	
計	男	7	1	1	2	1	1	0	13	40
	女	12	3	0	4	6	2	0	27	
	計	19	4	1	6	7	3	0	40	

要支援…5名 要介護者…16名
 平均要介護度…男性 1.3/女性 1.5/全体度 1.5
 平均入所期間…5年8か月 平均年齢…男性 80.4歳/女性 88.7歳/全体 86歳
 最高年齢…男性 101歳/女性 101歳 最低年齢…男性 71歳/女性 70歳
 待機者(措置決定者)数… 0名

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度

日常生活自立度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
J1	1		1	1					3
J2			1	1					2
A1	1	4	5	8					18
A2		2	3	7	2	1			15
B1				1	1				2
計	2	6	10	18	3	1	0	0	40

ウ 入所者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	16	16	14	13	12	13	14	13	15	14	14	13	167
女	32	31	32	31	31	31	31	30	29	29	28	27	362
計	48	47	46	44	43	44	45	43	44	43	42	40	529

エ 入所者利用者数（退所者含む）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	16	16	16	14	13	13	14	14	15	15	14	14	174
女	33	32	32	32	31	31	32	31	30	29	29	28	370
計	49	48	48	46	44	44	46	45	45	44	43	42	544

オ 入所者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	467	496	436	412	389	367	415	416	429	454	392	404	5,077
女	956	987	937	976	961	930	953	916	915	899	800	851	11,081
計	1,423	1,483	1,373	1,388	1,350	1,297	1,368	1,332	1,344	1,353	1,192	1,255	16,158

稼働率 88.5%

カ 入所者費用徴収階層状況 (月初)

階層	負担費用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	0	1	1	1										3
2	1,000													0
3	1,800													0
4	3,400	1	1	1										3
5	4,700	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
6	5,800				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
7	7,500	1												1
8	9,100	1	1	1										3
9	10,800	1	1	1										3
10	12,500	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	19
11	14,100	3	3	3										9
12	15,800	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	17
13	17,500				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
14	19,100	1	1	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	22
15	20,800													0
16	22,500	1	1	1										3
17	24,100													0
18	25,800													0
19	27,500	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
20	30,800	1	1	1										3
21	34,100	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
22	37,500	5	5	5	3	3	3	3	2	2	2	2	2	37

階層	負担費用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
23	39,800	1	1	1	5	5	5	5	5	5	5	5	5	48
24	41,800	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	39
25	43,800	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23
26	45,800	1	1	1										3
27	47,800	2	2	2	4	3	3	3	3	3	2	2	2	31
28	49,800	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
29	51,800													0
30	54,400													0
31	57,100										1	1	1	3
32	59,800	1	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	4	37
33	62,400	1	1	1	2	2	1	1	1					10
34	65,100	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
35	69,100	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	19
36	73,100	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4	4	45
37	77,100				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
38	81,100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
39	87,000以上	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
	合計	47	48	47	46	44	43	44	45	43	44	43	42	536

キ 短期宿泊事業利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	2			1	1	1	1	1				1	8
女		1	3	1	1	1							7
計	2	1	3	2	2	2	1	1	0	0	0	1	15

ク 短期宿泊事業利用者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	6			22	3	3	3	1				3	41
女		3	35	1	2	1							42
計	6	3	35	23	5	4	3	1	0	0	0	3	83

ケ 入退所

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所 男	1					1	1		2				5
入所 女	1		1				1						3
退所 男			2	1	1			1		1		1	7
退所 女	1	1		1			1	1	1		1	1	8
入所 8名 内訳…在宅 7名 障害グループホーム 1名 退所 15名 内訳…特養 5名 老人保健施設 2名 病院 4名 死亡 4名													

コ ひやりはつと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	9	1	7	5	6	7	8	4	4	5	10	6	72
転落		3				1		1	3	3	1	1	13
外傷・熱傷		1			1								2

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
誤嚥誤飲			2			1							3
異食		1											1
離設							1	1	1	1		1	5
紛失破損	1				1								2
与薬	2				1	3	1	1	1	1	1	2	13
食事関係		2	2		2		1		1				8
その他	1	1	2		2		1	1				1	9
計	13	9	13	5	13	12	12	8	10	10	12	11	128

サ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	7	7	8	4	4	9	4	17	15	3	4	7	89

シ 職員出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数			1	3	4	4	7	3					22
参加者			1	9	5	9	10	5					39

ス 苦情・意見及び要望受付件数
なし

4. 会議・研修・行事状況

別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備、備品の点検・修理

- ・給湯ボイラー保守点検
- ・貯湯槽タンク設備保守点検
- ・エレベーター保守点検
- ・貯水槽清掃及び水質検査
- ・地下タンク漏洩検査
- ・喫煙室撤去工事
- ・厨房壁面塗装塗替え工事
- ・居室出入口床修理 10 カ所
- ・LED 照明器具取替 6 カ所
- ・厨房洗い場照明器具取付工事
- ・厨房炊事場照明器具交換
- ・シンクロヒーター部品ポンプ修理
- ・貯湯槽・密閉式膨張タンクポンプ修理
- ・2F 女子トイレ交換修理
- ・職員男子トイレ補修
- ・1F 男子トイレ手摺部分補強
- ・火災通報装置専用電話機付替え

(2) 車両関係点検・修理

- ・除雪機（大型・小型）点検修理
- ・除雪機（タイヤショベル）点検
- ・タイヤショベルパワステギヤボックス油漏れ修理

(3) 備品の点検・修理

- ・ベッド脚座取替修理 8 台分

(4) 備品の購入

- ・包丁まな板殺菌庫
- ・日立洗濯機 12 kg
- ・シュレッダー
- ・ノートパソコン
- ・携帯電話 1 台
- ・会議用テーブル 6 台
- ・配膳カート

(5) リース開始物件

なし

別紙

1. 監査

日付	指導・監査	監査者
8.31	給食施設等巡回指導	新潟県魚沼保健所
9.30	書面指導監査	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
11.12	防火対象物立入検査	魚沼市消防本部

2. 避難訓練

日時	内容
5.8 5.21	「緊急連絡網」伝達訓練 土砂・洪水災害避難訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練 消火栓散水訓練
7.17 7.19	「緊急連絡網」伝達訓練 火災訓練 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練
9.18 9.22	「緊急連絡網」伝達訓練 (夜間想定) 初期消火・避難誘導訓練消火器使用訓練
2.22 2.27	火災訓練 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練 「緊急連絡網」伝達訓練

3. 調査報告

調査報告日	調査報告件名	提出先
5.31	避難確保計画変更届	魚沼市総務政策部防災安全課
7.30	労働条件等を整備するための自主点検	厚生労働省労働基準局監督課
9.30	介護保険施設・事業所における高齢者虐待防止に資する体制整備の状況等に関する調査	厚生労働省老健局高齢者支援課
10.6	保護施設・老人福祉施設等調査	厚生労働省
10.29	令和3年度給食実施状況報告	新潟県魚沼保健所

調査報告日	調査報告件名	提出先
12.17	令和3年度養護老人ホーム被措置者数等に関する調査	全国老人福祉協議会
12.3	令和2年度養護老人ホーム収支状況等調査	全国老人福祉協議会
1.11	令和3年度老人保健健康増進事業「養護老人ホーム及び軽費老人ホームの経営のあり方に関する調査研究事業」	厚生労働省老健局高齢者支援課
1.27	令和3年度給食実施状況報告	新潟県魚沼保健所

4. 出張研修一覧

出張日	件名	参加数
6.10	施設におけるコロナウイルス対応(Web研修)	1
7.1	第1回院内感染対策研修会(Web研修)	2
7.13	チームワーク向上研修	1
7.20～11.30	介護施設における安全対策担当者養成研修(Web研修)	6
8.9	介護職のためのアンガーマネジメント研修(Web研修)	1
8.10	リスクマネジメント(Web研修)	1
8.31	介護記録の書き方研修(Web研修)	1
8.27	意思決定支援研修会 意思決定支援とは？	2
9.3	気づく力研修(Web研修)	1
9.6	認知症ケア・対応研修	1
9.8～9.14	第25回新潟県老人福祉施設研究大会(Web研修)	5
9.16	意思決定支援研修会 トーキングマットってなんだろう？	2
10.7	相談面接技術研修（基礎コース）(Web研修)	1
10.8	意思決定支援研修会 トーキングマットを使ってみよう！	2

出張日	件名	参加数
10. 8	介護記録の書き方研修(Web研修)	1
10. 11	気づく力研修(Web研修)	1
10. 26	モチベーションアップ研修(Web研修)	2
10. 27	伝える力(Web研修)	2
10. 30~12. 25	新潟大学オンライン講座 (Web研修) 人生100年時代に考える「食べることは元気のもと」	1
11. 17	令和3年度 小出病院地域連絡会	1
11. 26	新型コロナウイルス感染症対策研修会(Web研修)	3
11. 29	脳と健康と食生活(Web研修)	1

5. 年間会議/委員会等実施報告

(1) 会議/委員会実施状況

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
4月	14	業務連携会議	1	感染対策委員会	28	入所調整会議
	15	支援員会議	13	感染対策委員会 (緊急)		
	15	厨房会議	15	安全対策委員会		
	23	処遇会議	22	研修委員会		
	28	処遇会議				
5月	3	支援員会議	18	虐待防止委員会		
	11	業務連携会議	21	安全対策委員会		
	26	処遇会議	27	広報委員会		
	27	処遇会議				
	28	厨房会議				
6月	8	支援員会議			10	入所調整会議
	9	業務連携会議				
	22	厨房会議				
	24	処遇会議				
	25	処遇会議				
7月	9	業務連携会議	29	研修委員会		
	15	支援員会議				
	15	厨房会議				
	29	処遇会議				
	30	処遇会議				
8月	3	支援員会議	11	虐待防止委員会	11	入所調整会議
	11	業務連携会議	19	安全対策委員会		
	13	厨房会議	20	感染対策委員会		
	25	処遇会議				

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
	27	処遇会議				
9月	8	業務連携会議			14	入所調整会議
	8	支援員会議			16	入所判定員会
	16	厨房会議				
	28	処遇会議				
	29	処遇会議				
10月	6	業務連携会議	29	安全対策委員会	22	入所調整会議
	14	支援員会議	26	感染対策委員会（緊急）		
	5	厨房会議				
	25	処遇会議				
	27	処遇会議				
11月	18	厨房会議	11	研修委員会	12	入所調整会議
	11	業務連携会議	29	虐待防止委員会	25	入所判定委員会
	12	支援員会議				
	26	処遇会議				
	30	処遇会議				
12月	8	業務連携会議			17	入所調整会議
	24	厨房会議				
	9	支援員会議				
	27	処遇会議				
	28	処遇会議				
1月	12	業務連携会議	11	広報委員会	13	入所判定委員会 （持ち回り）
	13	支援員会議	13	安全対策委員会		
	26	処遇会議				
	28	処遇会議				
2月	2	厨房会議	8	研修委員会		

区分	南山荘				市	
	日	会議	日	委員会	日	会議/委員会
	9	業務連携会議	9	感染対策委員会		
	14	支援員会議	14	虐待防止委員会		
	21	処遇会議				
	25	処遇会議				
3月	14	厨房会議	4	広報委員会		
	10	業務連携会議				
	11	支援員会議				
	25	処遇会議				
	28	処遇会議				

(2) 施設内研修

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
5月	21	車いす階段昇降訓練	安全対策委員会	15
		公用車における車椅子乗車操作訓練		10
6月	4.1~6.30	高齢者施設におけるビジネスマナー向上研修 (オンライン研修)	研修委員会	25
7月	19	公用車における車椅子乗車操作訓練	安全対策委員会	14
8月	30.31.9/1	高齢者虐待・身体拘束による弊害	虐待防止委員会	24
	18	新型コロナウイルス感染対策・実施方法	感染対策委員会 魚沼基幹病院 感染管理認定看護師	25
10月	22	災害食炊き出し訓練、感染蔓延時の居室食体験	栄養課	6

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
10月	20～22	感染性胃腸炎について	感染対策委員会	25
12月	28	入所者緊急対応・受診付き添いマニュアルについて	安全対策委員会	21
1月	24. 25. 26	不適切ケアと予防方法	虐待防止委員会	24
2月	22	車椅子による階段昇降の実習	安全対策委員会	14
3月	30	記録の書き方 伝達研修	研修委員会	9
		相談員 1年間の振り返り	研修委員会	

6. 年間行事等実施計画書

全体行事

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
4月	5	散髪	19	料理レク (フレンチトースト、チョコバナナ作り)	15	誕生会希望献立
	12	散髪			28	春の和会席
	23	春のお茶会&カラオケ				
	30	常会 (5月分)				
5月	3	散髪	17	料理レク (ピザ作り)	7	屋外食
	10	散髪			28	誕生会希望献立
	12	コロナ予防接種				
	18	春のお茶会				
	21	避難訓練				

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	28	外出サポート				
6月	1 3.4 7 11 14 16 17	常会 菖蒲湯 散髪 衣類販売 散髪 運動会 魚沼市議会議員 不在者投票	2	料理レク（抹茶のやきもち作り）	7 22	さなぶりごっつお 誕生会希望献立
7月	1 5 12 19 21 27 31	常会 散髪 散髪 避難訓練 納涼大会 外出サポート 常会（8月分）	21	料理レク（ホットケーキ作り）	7 15	七夕そうめん献立 誕生者希望献立
8月	2 4 6 9	散髪 お盆供養（東養寺） 夏のお茶会 散髪	3 17 31	書き方クラブ 料理レク（クッキー作り） 体操クラブ	13 25	お盆料理 誕生会希望献立
9月	1 6 8 13 22 30	常会 散髪 敬老祝い会 散髪 夜間想定避難訓練 常会（10月分）	14 21	書き方クラブ カラオケクラブ	10 16 21 22	誕生会希望献立 敬老祝い御膳 十五夜うさぎ献立 おはぎバイキング

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
10月	1 4 5 11 20 26 29	入所者健康診断 散髪 衣類販売 散髪 秋のお茶会 衆議院議員選挙 不在者投票 常会 (11月分)	6 19 22 27	体操クラブ カラオケクラブ 書き方クラブ 料理レク (スイートポテト作り)	5 22	誕生会希望献立 災害食訓練
11月	1 15	散髪 みんなで歌をうたう会	2 9 16 17 19	書き方クラブ カラオケクラブ 料理レク (おしるこ作り) 体操クラブ 習字クラブ	5 18	秋の収穫祭献立 誕生会希望献立
12月	1 6 13 21 22・23 30	常会 散髪 クリスマス会 入所者XP ゆず湯 常会 (1月分)	15 17 20 30	体操クラブ 習字クラブ カラオケクラブ 料理レク (昆布巻き作りレク)	13 24 31	忘年会・寿司バイキング 誕生会希望献立 年越しそば・年取り料理
1月	6 10	正月あそび 散髪	11 17 18 21 24	書き方クラブ カラオケクラブ 体操クラブ 習字クラブ 料理レク (クッキー作り)	1～3 15 18	お節料理 小正月料理 誕生会希望献立
2月	1 2	常会 節分豆まき会	14 15	カラオケクラブ 書き方クラブ	3 7	節分献立 そば打ちボランティア

区分	年間行事		クラブ・レクリエーション活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容
	7 18～25 22	散髪 作品展 避難訓練	16 18	体操クラブ 習字クラブ	18	誕生会希望献立
3月	1 4 7 8 31	常会 ひな祭り会 散髪 入所者健康診断 むつみ会総会	15 18 23 29	書き方クラブ 習字クラブ カラオケクラブ 体操クラブ	2 14 22	ひな祭り献立 誕生会希望献立 彼岸のぼたもち献立

注釈

障害高齢者の日常生活自立度

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1. 交通機関等を利用して外出する 2. 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが在位を保つ 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2. 介助により車椅子に移乗する
	ランク C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する 1. 自力で寝返りをうつ 2. 自力では寝返りもうてない

認知症高齢者日常生活自立度

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している	
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる	
II a	家庭外で上記 II の状態がみられる	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできていたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記 II の状態がみられる	服薬管理ができない、電話対応や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする	
III a	日中を中心として上記 III の状態が見られる	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記 III の状態が見られる	ランク III a に同じ

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする	ランクⅢに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状に起因する問題行動が継続する状態等